

⑥観光とのタイアップによる販路の拡大

上勝町の薬草を活かした料理教室等の健康づくりプログラムの開発・提供

薬草の料理教室をメインプログラムとした「健康づくり」体験型プログラムの開発・提供を行う。

➤ 連携体

農林漁業者 菖蒲登志夫（農業）

村上光太郎の指導のもと、薬草を栽培し安定的に(株)かみかついっきゅうに供給するとともに、圃場の提供等を担う。

中小企業者 (株)かみかついっきゅう（宿泊業）

薬草を活用した体験型プログラムを企画・開発し、旅行代理店や健康志向の消費者に対し販路開拓する。

連携参加者 村上光太郎(専門サービス業)、(株)いろどり(情報サービス業)、藤田正(農業)

村上光太郎は、菖蒲登志夫に対し薬草栽培に関する知識や技術等の指導を行うとともに、プログラムで講師を担う。(株)いろどりは、既存事業で培ったメニュー開発や販路の提供を担い、藤田正は減農薬栽培に関する技術指導等を担う。

サポート機関等 地域活性化支援事務局・徳島県商工会連合会

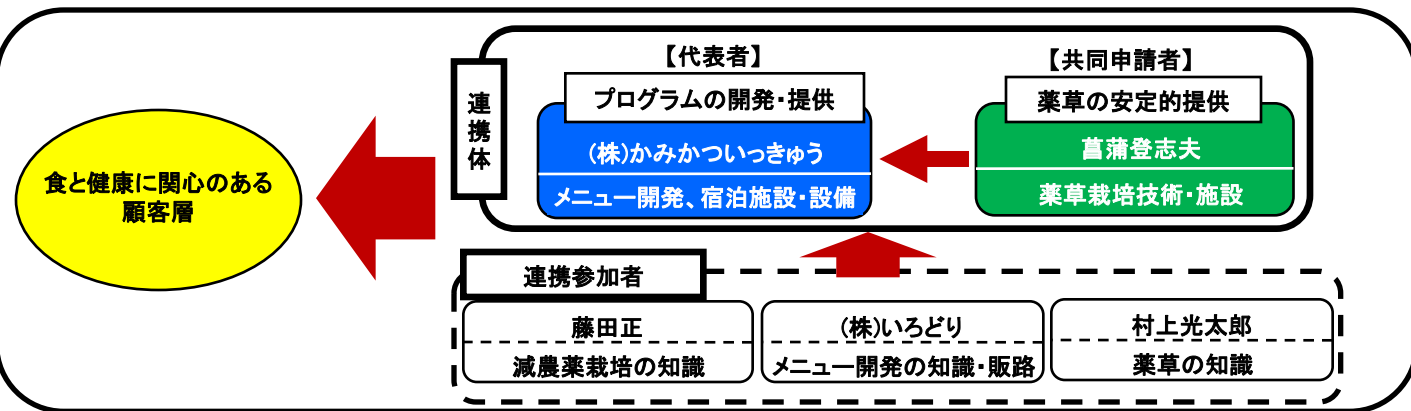
➤ 連携の経緯

同業他社との競争激化に対応するため差別化を検討していた(株)かみかついっきゅうは、料理教室を取り入れた体験型プログラムを着想。同時期に立ち上げた生産者の会のメンバーで、村上光太郎の指導のもと薬草のテスト栽培に取り組んでいた菖蒲登志夫と連携。既存事業で連携していた(株)いろどりと、減農薬栽培に知見を有する藤田正の協力により事業展開する。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

安定した農業収入を模索していた菖蒲登志夫は、村上光太郎の指導のもと収益性の高い薬草栽培に着手。(株)かみかついっきゅうは、地元の食材を使った薬草料理の提供と併せて、料理教室、薬草農園への見学等を取り入れることにより、付加価値を高めた体験型プログラムを、主に健康志向の女性中高齢者をターゲットに販路開拓する。



➤ 連携による効果

農林漁業者 5年で144万円の売上高増加、新規作目導入による農業経営安定

新規作目である薬草の販売と、栽培施設の見学料収入により、農業経営の安定に貢献すると期待される。

中小企業者 5年で1,860万円の売上高増加、収益性の改善

体験型プログラムの提供により売上の増加と収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社かみかついっきゅう
TEL：0885-46-0203
E-mail：info@e-kamikatsu.jp

所在地：徳島県勝浦郡上勝町大字福原字平間71-1
FAX：0885-46-0100
ホームページ：http://www.e-kamikatsu.jp/